

中小企業の 経営支援に関する取り組み



経営改善支援への取り組み状況

当金庫の支援活動は平成16年度より実施しており、平成30年度は33先を経営改善支援先と定め当金庫本部担当者1名と営業店長と連携して訪問しました。外部機関の活用としては、3先の支援企業に対して中小企業庁のミラサボ専門家派遣を実施し、複数回同行訪問を行い経営改善支援に取り組みました。

また、平成24年11月より審査部内に企業支援グループを設置し、企業訪問を行い問題点や課題についての経営改善支援の強化を図っています。

経営改善支援等の取組み実績【30年4月～31年3月】

(単位：先数) (単位：%)

	期初債務者数	うち経営改善支援取組み先数				経営改善支援取組み率	ランクアップ率	再生計画策定率
		αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数			β			
		αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先数	αのうち再生計画を策定した先数				
A	α	β	γ	δ	α/A	β/α	δ/α	
正常先	① 2,213	0	0	0	0	0.0%	—	—
要注意先	うちその他要注意先 ②	426	23	0	22	5.4%	0.0%	52.2%
	うち要管理先 ③	8	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先	④	65	10	2	8	15.4%	20.0%	70.0%
実質破綻先	⑤	59	0	0	0	0.0%	—	—
破綻先	⑥	17	0	0	0	0.0%	—	—
小計(②～⑥の計)	575	33	2	30	19	5.7%	6.1%	57.6%
合計	2,788	33	2	30	19	1.2%	6.1%	57.6%

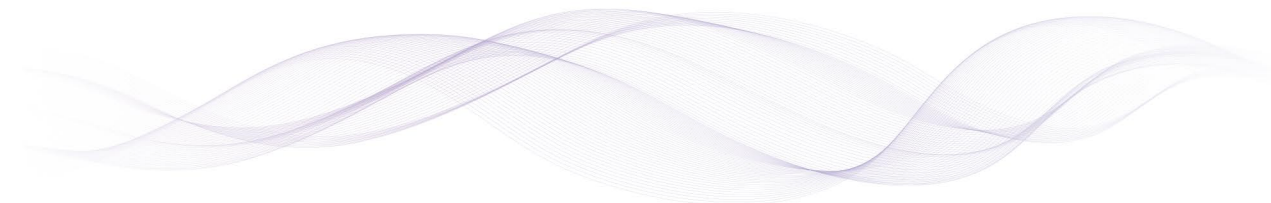
(注)

- 期初債務者数及び債務者区分は30年4月初時点まで整理
- 債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業（個人事業主を含む）であり、個人ローン、住宅ローンなどの先を含めない。
- βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。
- 期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。
- 期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については（仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても）期初の債務者区分に従って整理した。
- 期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。
- γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。
- みなし正常先については正常先の債務者数に計上した。
- 「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「金融機関独自の再生計画策定先」

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

項目	2018年度
新規に無保証で融資した件数	188件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	12.78%
保証契約を解除した件数	14件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)	0件



若手経営者セミナー「いいしん未来塾」を開講

地域を担う若手経営者・次世代経営者たちの育成、経営力アップ等を目的とした「第3期いいしん未来塾」を開講いたしました。いいしん若手職員を交え38名の受講生で年間5講座を受講いたしました。大変好評につき今年度も第4期生によるセミナーを開講いたします。

「いいしんビジネスクラブ未来」の開設

いいしん未来塾も昨年で3期目が終了し、卒業生は90名となりました。未来塾にて繋がりを持った若手経営者・次世代経営者の方と継続的な接点を持ち、会員企業様の事業の発展と地域経済の発展に寄与することを目的として今年度、いいしん未来塾卒業生からなる組織「いいしんビジネスクラブ未来」を開設しました。さまざまな課題解決に繋がる経営セミナーの開催や卒業生同士の交流の機会創出、補助金情報、経営に役立つ各種情報の提供を行なってまいります。



「新現役交流会」を開催いたしました

平成30年10月25日(木)～26日(金)九州北部13金庫との合同による「新現役交流会」を開催いたしました。

新現役交流会では、自社だけでは難しい経営課題の解決等さまざまな課題を抱えた中小企業と、大手企業などで永年勤めた経験豊富なシニア人材「新現役」の方々とマッチング交流会を通じて、企業の課題解決・事業支援につなげることを目的とした取組みです。販路拡大や取引先の発掘、中小企業の経営課題解決の機会を提供いたします。

当日は27社、シニア人材50名、面談数184件が行われました。当金庫から3社が参加し面談を行いました。



中小企業会計啓発・普及セミナーを開催

平成30年9月13日、10月4日に、中小企業基盤整備機構、飯塚商工会議所、飯塚法人会との共催で、「中小企業会計啓発・普及セミナー」を開催いたしました。

当信用金庫取引先29名が参加いたしました。

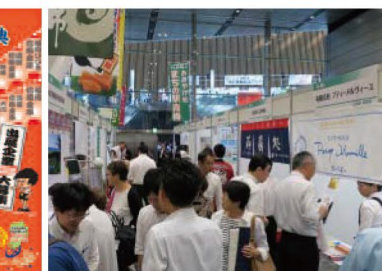


「第5回しんきん合同商談会」を開催いたします

福岡・佐賀・長崎の3県の全13信用金庫でつくる「九州北部信用金庫協会主催」で、お取引先の中小企業にビジネスチャンスを提供する一環として、「第5回しんきん合同商談会」を、11月7日(木)に福岡市博多区のマリンメッセ福岡にて開催いたします。

当日は、出展企業約400社、大手バイヤー企業が参加して開催いたします。(当金庫の取引先26社が出展されます。)出展企業の情報を公式サイトで公開しておりますのでチェックして下さい。

第5回しんきん合同商談会公式サイト <http://shoudankai2019.shinkinkyokai.or.jp/>



コンサルティング機能発揮のための人材教育

企業の将来性や技術力を的確に評価できる人材の育成を目的として、平成30年度は、信用金庫業界主催の中小企業支援講座に1名、事業性評価養成講座に4名、目利き力実践講座に2名、融資渉外講座に1名、女性のための融資力強化講座に1名受講いたしました。また、融資能力向上と課題問題解決型提案融資等に対応できるよう4回、事例等を活用した自主勉強会を開催いたしました。

